

アジア研究教育ユニット（世界展開力・特別経費）平成 28 年度教育研究報告書

事業課題名	海外の講師による授業の開講（社会学特殊講義）
代表者名	伊藤公雄
事業概要 (600 字程度)	<p>KUASU のテーマにあった海外で活躍する若手研究者を招へいして英語による授業を展開した。2016 年度は以下の 3 名を呼ぶことができた。</p> <p>Steven Edward Ivings (University of Heidelberg・Assistant Professor) イギリスと日本の関わりを歴史から考える。</p> <p>KONG TRAVIS Shiu-Ki (The University of Hong Kong・Associate Professor) 性の多様性をまなび広い視野をもって学問を習得する姿勢を得る。</p> <p>HIRVONEN, Helena Marjatta (University of Jyväskylä・Lecturer) 異なった背景の福祉システムの現状を学ぶ。</p>
成果の概要 (800 字程度)	<p>英語の授業を聴くことから、受講生も発表し英語でのコミュニケーションがとれる練習もおこなった。それぞれのトピックからは以下の成果を得た。</p> <p>Ivings 先生の授業では、帝国内部における移民とその後のイギリス社会の動きの理解について学生の理解が高まったと思います。</p> <p>Travis 先生の授業では、おおくのケーススタディを通じて、東アジアのセクシュアリティの変化する意味を理解し、セクシュアリティと社会変革、近代化とグローバリゼーションの関係を学生たちは深く理解することができました。</p> <p>Hirvonen 先生の授業では、ジェンダー平等の先進国である北欧における家族と国家間の責任分担が、市民の福祉と社会的不平等、男女平等、世代間関係、労働市場に及ぼす影響について、理解を深めることができました。</p>